

クリスマスムードいっぱい



クッキーに砂糖菓子のデコレーションを楽しむ親子連れ
＝佐世保市、三ヶ町アーケード

同大と同組合は6月、包括連携協定を結んでおり、イベントはこの一環。学生の若い力と柔軟な発想力で商店街に、にぎわいを取り戻そうと初めて企画した。同大国際コミュニケーション学科2年生8人が10月からイベント内容などを考えるなどの準備を進めていた。

会場ではサンタクロースなどの形をしたクッキーに砂糖菓子でデコレーションするコーナーやバルーンアート作り体験などがあり、親子連れらが歓声を上げていた。

同大国際コミュニケーション学科2年の小田原真衣さん(21)は「子どもたちがたくさん来てくれてうれしい。商店街が盛り上がるように魅力を発信していきたい」と話した。(山口隆行)

佐世保・振興組合と長崎短大がイベント

三ヶ町商店街 盛り上げよう

佐世保三ヶ町商店街振興組合(井手佳位^{せい}輔理事長)と長崎短大(安部恵美子学長)がコラボレーションしたクリスマスイベントが23日、佐世保市中心部の三ヶ町アーケードであり、学生が企画したゲームや体験コーナーを親子連れらが楽しんだ。

佐世保

三ヶ町クリスマス きょう開催 長崎短大生が企画



佐世保三ヶ町商店街振興組合は23日、佐世保市の三

イベントをPRする
長崎短大の学生

ヶ町商店街で、長崎短期大学(同市椎木町)との共同イベント「三ヶ町クリスマス2017」を開く。短大生が企画、運営し、ステイジイベントやワークショップなどが楽しめる。

親子で参加するイベントを通じて商店街の活性化につなげようと企画。ステイジでは同短大ダンス部や佐

世保商業高バトントワリング部が登場。玉入れや椅子取りゲームなどのほか、クリスマスツリーの飾りやサンタクロースの帽子を作るワークショップもある。同短大2年佐藤唯さん(21)は「子どもだけでなく、いろいろな世代が楽しめるイベントにしたい」と話している。(梅沢平)